

2022年6月の防災訓練実施について

1. 日時：22.6.17（木）13:30～14:30 場所：本館4階フロア

2. 内容：①垂直式避難袋の使用の確認
②垂直式避難袋を利用した避難訓練の実施
③消防火災受信機の使用の確認

3. 目的：

- ① 避難袋の使用方法を理解し、実際に使用できる。
- ② 避難袋を安全に使用し、避難できる。
- ③ 消防火災受信機の取り扱いを理解できる。

4. 考察

訓練参加総数：29名 避難袋体験者総数：17名（男性：11名 女性：6名）

① 垂直式避難袋の使用の確認

② 垂直式避難袋を利用した避難訓練の実施

各部署より実践希望者を募ったが、予想以上の参加人数であった。上記同様大半のスタッフが未体験であり、総じて『貴重な体験ができた』との意見が圧倒的に多く、実践することで不安感の軽減に繋がったと考える。

保守点検業者より参加態度に関してお褒めの言葉を頂いた。各病院・施設などでは参加人数が少なく、訓練にならないこともあるとの事。当院に関しては、参加希望が非常に多く、恐怖心があるにもかかわらず躊躇なく降下する姿勢があった。さらには女性も数多く降下しており、有意義な訓練であるとの言葉を頂いた。

③ 消防火災受信機の使用の確認

有事の際に応援要請があればガードマンが常時対応して頂けるとの事。機器トラブルに関しても対応可との事なので周知しておく必要がある。

5. 総評

今回の防災訓練は、昨今の感染状況を踏まえ縮小開催とした。10年以上訓練していなかった垂直式避難袋の使用としたが、上記のように『貴重な体験』との声が非常に多く聞かれた。毎年実施の必要はないが、数年サイクルで取り入れることが望ましい。受動的な訓練ではなく、能動的な訓練を実施することによって災害に対する意識付け、動機付けになると考える。災害に対する意識を高め、防災・避難物品の確認などが日常のNs室の会話に挙がるような環境を望む。

2022.6月災害訓練担当